

## 患者および病院環境に由来する病原体の遺伝子解析による比較検討

### 1. 研究の対象

2025 年 4 月 1 日以降 2030 年 3 月 31 日までに当院で院内の環境を介した病原体の伝播が疑われる感染症になった方、またはその疑いのある 18 歳以上 100 歳未満の方

### 2. 研究目的・方法

目的：感染症は細菌・ウイルスなどの病原体によって起こる病気です。病原体はときに環境を介して伝播することがあり、伝播経路を評価し理解することは感染症を制御するために非常に重要です。本研究では、感染症を起こした患者さんに由来する病原体と環境に由来する病原体とを遺伝子解析を含む詳細で高精度の解析を行って比較することで、病原体の伝播経路の評価および解明につながる知見を得ることを目的としています。

方法：カルテから抽出した情報を解析して感染症の経過に関する情報を解析します。あわせて、病院の環境（病室やトイレなどの共用スペースなど）の表面を綿棒でぬぐって採取した環境表面ぬぐい液などを採取して病原体の DNA（ディーエヌエー）や RNA（アールエヌエー）などの核酸や菌株の検出を行い、患者さんに由来する核酸や菌株との間で次世代シーケンサも活用して詳細に比較します。

研究実施期間：研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2025 年 11 月 27 日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別、診療科・病棟、病歴、血液・尿・髄液などの検体検査、血液・喀痰・尿などの臨床微生物検査、心電図・超音波検査などの生理検査、X 線・CT・MRI 画像などの画像検査、手術記録および病理検査、受けた医療処置および投与された治療薬の情報など

試料：診療または感染制御上の目的で提出された各種検査検体（血液、喀痰、尿など）から分離された病原体、またはその残余検体

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

秋田市広面字蓮沼 44 番 2

0 1 8 ( 8 8 4 ) 6 2 4 8

秋田大学医学部附属病院 感染制御部

部長 嵯峨 知生 (研究責任者)

**試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：**

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽渕 友則